

當平均使用戸數は糞壺二四戸尿壺四七戸なり。共同浴場は一棟にして浴槽數男二個、女二個あり三六六戸の使用に供す。

五 給水設備

(イ) 井戸 一坑に井戸二個あり特別の汲上設備を有せず、一個當り平均使用戸數八戸にして内一個は洗濯用として使用する。

(ロ) 水道 一坑三坑四坑の水道水源は同一なり即一坑内遠賀河床に開鑿せる井水にして、自然濾過を経たる河水をポンプによりて各坑山上の大タンクに注入し、水道鐵管を通じて各宿舍の水栓又は砂濾設備を有する大バックに導き使用せしむ。五坑六坑の水道水源は遠賀川の上流嘉摩河床に開鑿せる井戸にして自然濾過を経たる河水をポンプにより山上の大タンクに注入し、水道鐵管によりて各宿舍の水栓に導き使用に供す。水栓一個當り平均使用戸數は一坑一二三戸、三坑二七二戸、四坑二四戸、五坑一二戸、六坑一四六戸にして尙三坑には給水槽により給するものあり、其の給水槽一個當平均使用戸數二六六戸とす。

六 下水設備 各宿舍(各棟

(ホ) 疊替其の他宿舍修理状況 各坑共毎月表替百五十枚乃至二百枚とし床修繕は二十枚と定む其他家屋等の修理は発見の都度之れを行ふ。

乙 合宿所

合宿所は總數一坑一戸三坑七戸四坑一二戸五坑一四戸六坑一〇戸あるも二三の合宿所を除く外普通鑛夫社宅を適宜に利用したるものにして採光通風共に不完全にして衛生上考慮を要するものと思ふ。但し各坑共に別圖に示す如き合宿所を新築中なり其の概要は合宿室六疊四室及八疊一室にして各室押入を備へ食堂(八疊)炊事場賄部屋(六疊及四五疊)及便所物置等を附す。最廣室の疊數は二六枚にして其收容人員は最多四〇人最少一六人最狭室の疊數は四五枚にして最多七人最少二人なり居住人員總數及一人當り平均疊數左の如し。

||
||
||

- 四 下水設備 充分の傾斜を設けて流出を迅速ならしめ、幹線には所々に水道大コックを常備し置き掃除の際充分水を使用するに便ならしむること。
- 五 合宿所の寝具及食器の管理 合宿所の寝具は各人一具を専用することにし、定時日光に乾燥せしむる様指導すること必要なり。尙食器は必ず熱氣消毒を行ひたる上に洗滌せしむ。

二 瀨 炭 礦

一 敷地 二町三村に跨り高雄礦第一坑第二坑中央礦本坑潤野坑の四坑を有するも、宿舍は概ね高地にありて乾燥せり。地質は砂土なり。周囲との關係は宿舍の位置悉く炭礦所有地なるも、炭礦の發展に伴ひ其の周圍には商店軒を並べ市街地をなし居る處あり、或は里道等通じ居る個所には巧に商店を設け炭礦住宅と軒を並べ居る個所あり。

建物方向	東 南 西 北			計	總戸數	建物間距離		
	坪棟	坪棟	坪棟			最大	最小	平均
五戸建	二二・五		二二・五	四四・〇	六〇〇	三	二・五	二・七五
六戸建		二五・六	二五・六	五一・二	一〇〇	三	二・五	二・七五
十戸建	二二・五	二二・五	二二・五	六六・五	七四	三	二・五	二・七五

三 構造 建物材料及様式は長屋木造平家建

